校長室だより

第５号

柏原市立柏原中学校
校長　石田　智
令和７年７月１７日（木）発行

○前期生徒総会

１学期の生徒会活動の総括となる前期生徒総会が７月１１日（金）の６時間目に体育館で行われました。１学期に取り組んだことや、柏中生全員に大事にしてほしいこと、今後取り組みたいこと等それぞれの活動方針を、生徒会本部、各学年学級委員会、各専門委員会（生活、環境美化、保健、体育、図書）の順に発表しました。発表後は聞いている生徒たちの拍手をもって承認となり、正式な活動と認められました。人に何かを伝えるというのは難しいものですが、さすが学校を代表する生徒たちです。ポスターやプラカードを用いたり、寸劇やダンスなどを交えたりしながら、聞いている側の気持ちを掴む工夫が随所に見られ、とても感心しました。最後の講評でも述べましたが、承認の拍手をしたということは、それぞれの活動を認めるというだけでなく、それに協力するという意思の表れでもあります。学校を良くしようとするそれぞれの活動を、全校生徒が自分事として捉え、主体体に協力してくれることを願っています。

○学級旗制作

７月１４日（月）の午後より、学期末懇談会の時間と並行して各クラスの学級旗の制作が始まりました。学級旗はクラスのシンボルとして各自がデザインしたものから代表となるデザインが選出され、制作は選出されたデザインを描いた生徒と、各クラスの学級旗制作委員によって行われています。３年生と１、２年生の２つの教室に分かれて、もとのデザインをよく見ながら、旗となる布に下書きをし、色を塗っていきました。生徒それぞれ自身の懇談があり、夏の大会等に向けてクラブの練習もある中、協力し合いながら作業ができていました。完成した学級旗は体育祭で披露しますので、ぜひご覧になってください。

○KG ノート

本校では６月より初めての試みとして「KG（家庭学習）ノート」の取組みをスタートさせました。その背景には、昨年度、教育委員会の指定を受け「主体性の育成」を掲げた研究発表を行いましたが、それを契機に更に「主体性」を高めていきたいという思いがありました。また家庭学習の時間が少ないことは学力調査等のアンケートでも毎年課題となっており、その改善を図る必要もありました。これまでは週末課題のような形で全員に同じ課題を与えていましたが、生徒はそれぞれ学習定着状況は異なりますし、学びたい教科や内容も様々であります。それを考慮して、この KG ノートでは生徒自身が学びたいことをノートに自由にやって構わないことにしています。分量も 10 行以上をめざそうとは言っていますが基本的に自由です。**与えられたものではなく、自分自身で選んで行う（これを自己決定といいます）ことが主体性を育み家庭学習の習慣に繋がります。**この取組みが始まって１月半が経ちましたが、毎回 10 ページ近く書いてくる生徒や、英文で日記を書いている生徒、テストで間違った問題をやり直す生徒、韓国語の勉強をしている生徒など我々の想像以上に多彩な内容で学習を進めています。もうすぐ始まる夏休みにおいても KG ノートの取組みは続いていますので、どうかご家庭でも「KG ノートに何やっているの？」と声かけして頑張っていることを評価していただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

○水難事故防止に向けて

いよいよ明後日より夏休みに入ります。猛暑が続いていますので涼を求めて海や川、プールに泳ぎに行く機会もあるかもしれませんが、特に河川については注意が必要です。地元の大和川では８年前に市内の中学生が犠牲になるという事故も起こっております。川の流れは穏やかに見えても、実際には複雑に入り組んでいたり、急に深くなっていたりします。このことは河川における水難事故の９割は流れの穏やかな部分で起こっているという調査結果からもわかります。ですので、**①子どもたちだけ泳ぎに行かない**、**②大人が一緒の場合も必ずライフジャケットを着用する**、③**気象情報等を常に確認し、悪天候に変わったり濁った水が流れてきたら直ちに岸に上がる**、などの対応をするようお心がけください。

（美術部による７月の黒板アート）

保護者の皆様へ

１学期の終了を生徒、教職員ともに無事に迎えられることを大変嬉しく思います。保護者の皆様方におかれましては、この間本校の教育活動にご理解ご支援をいただき、誠にありがとうございました。２学期もよろしくお願いいたします（２学期は８月 27 日（水）より開始します）。